

県 南 版

球選手になって、ホーム
丁たいです。守備では、
守りたいです。

校名・学年・氏名・住所・電話
クス番号は024・523・1657

郡山総支社	郡山市神明町4ノ4	☎(024)922-4511	FAX922-9017
白河支社	白河市新白河1ノ74ノ1	☎(0248)22-1060	FAX22-1062
須賀川支社	須賀川市朝日田2ノ2	☎(0248)75-2534	FAX76-6212
石川支局	石川町双里字谷津前62	☎(0247)26-2011	FAX26-2022
田村支局	三春町八幡町20	☎(0247)62-2662	FAX62-2901
棚倉支局	棚倉町棚倉字古町112ノ1	☎(0247)33-6976	FAX33-7063



テープカットでオープンを祝う関係者

28日まで期間限定オープン



円谷選手の人生を歌った「一人の道」を披露する茶木さん

オープニングセレモニー
が同日行われ、相楽新平市
長が「円谷選手の偉業が多
くの人の語り継がれること
を願っている」とあいさつ
した後、遺品を寄贈した長
兄の円谷敏雄さんに感謝状
を贈呈した。

敏雄さんは「幸吉が東京
五輪の一万円で六位に入賞
した日にオープンし、感慨
深く思っている。幸吉も感
謝していることでしょう」
と感謝の言葉を述べた。高
橋秀勝市議会議長が祝辞を
贈った。

入場無料。午前九時から
午後五時まで。最終入館時
間は午後四時三十分。休館
日は月曜日、月曜日が祝日
の場合は翌日。

須賀川の円谷幸吉メモリアルホール

偉大な足跡後世に

市民らあたらめて感激

十四日に須賀川市の須賀川アリーナ内に仮オープンした「円谷幸吉メモリアルホール」。同市出身で東京五輪のマラソン銅メダリスト、故円谷幸吉選手の遺品二十五点を展示、銅メダルやユニホーム、プレザー、シューズ、賞状、遺書など貴重な品々や写真パネルが並び、円谷選手の栄光をたえ、偉大な足跡を後世に伝える施設となった。



円谷選手の遺書などに見入る来場者

兄・敏雄さんに感謝状



相楽市長から感謝状を受ける敏雄さん(右)

相楽市長、敏雄さんらが
テープカットし、オープ
ンを祝った。セレモニーに先
立ち円谷選手の人生を歌っ
た「一人の道」の作曲者・
茶木みよこさん(京都府)
が同曲の弾き語りを披露、
オープンに花を添えた。

訪れた人たちは一点一点
の展示品にじっくりと見入
り、「忍耐」の言葉を胸に
懸命に駆け抜けた円谷選手
の人生に、あたらめて感激
した様子だった。円谷選手
の母校須賀川一中の生徒も
訪れ、先輩が達成した不滅
の偉業をしのんだ。

二十八日まで期間限定の
仮オープン。改修を続け、
来年一月八日に正式オープ
ンする予定。この間は、ア
リーナ内のエントランスホ
ールに一部を展示する。